

学校便り



浅海

松山市立浅海小学校

2018.7.2



浅海の「海のめぐみ」と 浅海っ子

校長 芳野 妙美

梅雨らしい天気が続いています。雨が降ったかと思えば、その後じっとりとした空気が漂い、心まで湿ってくるようです。そんな中、浅海っ子たちは全校で「AOT（浅海オレンジタイム）」の活動に取り組んでいます。「海と友達になろう」をテーマに、1・2年生は生活科、3～6年生は総合的な学習の時間で学習を進めました。

そして先日、課題別グループごとの発表会が行われました。驚きの連続です。「おもしろい！」の一言に尽きます。子どもってまるで手品師だなあ、と感心させられました。それは、「海のめぐみ」を様々な表現方法を使って、様々な形に変化させているからです。

海水を塩に、その塩を使って塩クッキーに、海の小さな生物を研究材料に、釣った魚を煮付けに、広い砂浜をキャンパス代わりに、シーグラスや石を芸術作品に、……。紹介しきれないほどのすばらしい、またユニークな発表でした。

長い間受け継がれている「AOT」は、浅海小学校の特色ある活動の一つとなっています。海のめぐみは、浅海っ子たちにしっかりと根付いているようです。発表の中で、『浅海の海らしさ』を守っていきたい。『浅海の海のすてき』をたくさん見つけたい。という子どもの感想がありました。本当にすてきな言葉だなと思います。

私自身、小さい頃から海は身近な存在でした。幼少の頃は父のバイクの後ろに乗って、少し大きくなってからは大勢の友達と自転車を連ねて、夏休みには毎日のように海に通ってました。当時は日焼けもへっちゃら！全身砂まみれで帰ると、玄関前で待ち構えていた母が、ホースから水を出してくれます。砂を落としてもらってお風呂場へ直行！……。そんな思い出をよみがえらせてくれた「AOT」の活動に感謝しています。

さて、7月13日（金）には「ありがとう、海」というテーマで、海岸清掃・海水浴を行います。雨が降らないことを祈りつつ、子どもたちと一緒に浅海の「海のめぐみ」を堪能したいと思います。



カニがかくれているよ。
見えるかな？

元は、砂の中に埋もれていた瓦礫のような石。
貝殻などできれいに飾ると「きらきら光る石」に変身！



新畑海岸でつかまえて ～浅海オレンジタイム(AOT)の活動～



1・2年生活科グループ

砂浜に絵を描いたり、生き物の水族館を作ったりしました。



釣りグループ

海で実際に釣りをして、こつや注意点などを学習しました。



塩グループ

海水から塩を取り出し、料理や実験を行いました。



生き物調べグループ

カニ、貝、プランクトンなどを捕獲し、調べてまとめました。



物作りグループ

海で拾ったものを使って、アートな作品を作りました。



発表会

グループ別に調べたことを発表しました。

頑張った相撲大会！

6月8日(金)、姫山小学校で市総体相撲の部が行われました。結果は思ったように出ませんでした。一人一人が精一杯取り組んだことは、とても素晴らしいことです。今後も水泳、陸上と大会が続きます。浅海っ子の頑張りに期待します！



6月のPTA活動

6月17日(日)、消防署の方を講師にお迎えして心肺蘇生法講習会が行われました。23日(土)には北条PTAディスコン大会が行われ、Bブロックで優勝しました。おめでとうございます！ご参加いただいた方々、ありがとうございます。



①ホームページを公開中！1日 **120アクセス**が目標です！ぜひご覧ください！

毎日、新鮮な情報をお届けしています。「[浅海小学校 学校公式サイト](#)」で検索してください。

②アルミ缶回収を行っています！持ち込み缶が増加中！ご協力ありがとうございます！

毎週木曜日に、環境福祉委員がアルミ缶回収を行っています。地域の方からの持ち込みも増えてきました。ご協力ありがとうございます。**夏休み中はお休みします。**2学期からもよろしくお願いいたします。